

2024年度

大学院文学研究科博士課程前期2年の課程入学試験

(夏期・一般選抜) 問題

専門科目 社会学 専攻分野

試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけない。

受験記号番号	
--------	--

成	
績	

2024年度

大学院文学研究科博士課程前期2年の課程入学試験

(夏期・一般選抜) 問題

専門科目 (社会学 専攻分野)

以下の【問題1】から【問題3】までの3つの「問題」すべてに解答しなさい (解答は、所定の「解答欄」に、記入のこと)。

【問題1】 次の5つの語句すべてについて、簡潔に説明しなさい。

- (1) 機械的連帯と有機的連帯
- (2) 官僚制
- (3) 社会の機能分化
- (4) リスク社会
- (5) エスノグラフィー

【問題1】の解答欄

(1)

(2)

(3)

(4)

(5)

【問題2】以下の英文を読み、次の問1～4に答えなさい（解答欄は英文の後にある）。

問1 下線部(a)を日本語に訳しなさい。

問2 下線部(b)を日本語に訳しなさい。

問3 下線部(c)を日本語に訳しなさい。

問4 英文全体の内容を要約し、日本語で解答しなさい。

著作権の都合上、この部分をご覧いただけません。

(次頁に続く)

受験記号番号	
--------	--

著作権の都合上、この部分をご覧いただけません。

受験記号番号	
--------	--

著作権の都合上、この部分をご覧いただけません。

(出典) Peter Burke, 2021, "Identity," P.Kivisto, ed., *The Cambridge Handbook of Social Theory, Vol. II*, Cambridge UP, pp.63-78.(引用箇所は pp.63-65.)

【問題2】の解答欄

問1

問2

問3

(次頁に続く)

問4

【問題3】社会学の各研究領域において、「中範囲の理論」の必要性が主張されることが多いが、この主張について、まず、「中範囲の理論」とは、どのようなものを説明した上で、その主張への賛否を述べ、その理由について、あなたの研究主題にそくして、できるかぎり具体的に論じなさい。

（【問題3】の解答欄）

